

挨拶する人
何人います？
ご近所に

スポーツ
できる場所は
いくつ
知っていますか？

学校の
通学路って
知っていますか？

さて、質問です

地域の運動会が
ある場所を
知っていますか？

近所の公園や
遊び場所は
いくつ
知っていますか？

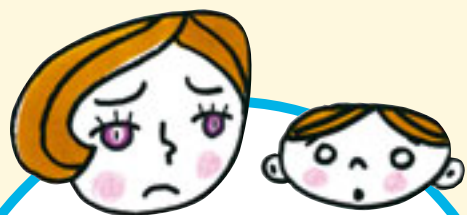
地域のお祭りは
いつ頃ですか？

知っていますか？「まち」のこと

あなたは、「まち」のことをどれだけ知っていましたか。
「まち」は、そこに住んでいるみなさんによってつくられていくものです。
あなたのふとした気づきが、「まち」をもっと元気にするきっかけになるのかもしれない。

例えば

こんなこと、感じたことはありませんか？



外で遊んでいる子どもを見かけなくなった

近年、社会・生活の変化、いわゆる時間・空間・仲間の減少によって、子どもたちが外で遊ぶ機会が少なくなっています。子どもが体を動かして遊べない環境は、子どもの肥満の増加や体力の低下などにもつながっているといえるでしょう。



第二の人生 どう過ごす！

団塊の世代の定年退職が始まっています。会社には定年があっても、社会には定年はありません。第二の人生をどう過ごそうか、自分の力をどう活かそうかと考えている人もたくさんいるでしょう。



ご近所づきあいの減少

都市化や核家族化が進み、地域住民とのコミュニケーションが少なくなってきました。お互いに顔がわかる人が多くなることは、安心・安全な地域づくりの第一歩といえるでしょう。



若者の減少 高齢者の増加

日本は、諸外国に先駆けて超高齢社会を迎えるといわれています。医療費や介護の問題は社会全体の大きな問題になっています。いつまでも元気で長生きできる体力を個人が持つことで、医療や介護が必要とならないことが大きなテーマといえるでしょう。

スポーツが「まち」の力になる

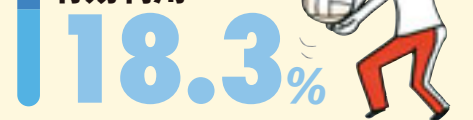
スポーツは、体を動かすという欲求に応えるとともに爽快感、達成感、他者との連帯感などの楽しさ、喜びを与えてくれます。
また、スポーツを通じて交流を深めていくことは、地域の一体感や活力を生み出し、人間関係の希薄化などの問題を抱える地域社会を再生するなど、地域の連帯感の醸成にもつながるでしょう。

スポーツには、たくさんの可能性があります

地域におけるスポーツ振興の効果

●内閣府「体力・スポーツに関する世論調査」平成18年:20歳以上

スポーツ施設の 有効利用



親子や 家族の交流



子どもの 体力づくり



地域の 健康水準の改善



余暇時間の 有効利用



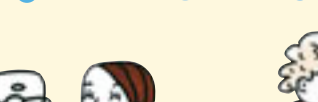
地域のコミュニティの 形成・活性化



世代間 交流が促進



高齢者の 生きがいづくり



青少年の 健全育成



その他 ——— 0.3%
効果はない — 2.8%
わからない — 6.0%
(複数回答)

あなたも元気な「まち」の一員に!

スポーツは、自らする(習う)ことだけでなく、観ること、サポートすることなど、仲間や家族と同じ時間や空間を共有することも魅力です。異なる年齢の人と人が交流することで「まち」のネットワークが広がります。あなたは、どんな風に参加しますか?

スポーツを

する



- 競技会に参加する
- 子どもと遊ぶ
- 仲間と楽しむ
- 一人でジョギングする
- スポーツイベントに参加する
- スポーツクラブに通う

スポーツを

みる



- 子どもの試合を応援する
- 会社のチームを応援する
- 公園で草野球を観戦する
- 地元のチームを応援する
- プロチームを応援する
- 国際大会で、日本を応援する

スポーツを

支える



- 子どもの送り迎えをする
- イベントの運営スタッフになる
- 地域の試合で審判をする
- クラブで指導する
- スポーツクラブの事務局に入る
- スポーツクラブをつくる



あなたができることを探してみよう!!

スポーツ活動に関わりたと思っていても、「いったい、どうすれば?」と、戸惑っている人もいます。でも、住んでいる「まち」のホームページ、地域情報誌、町内会の掲示板や回覧板など、身近な場所に情報はたくさんあるものです。まずは、探してみることから始めてみましょう!

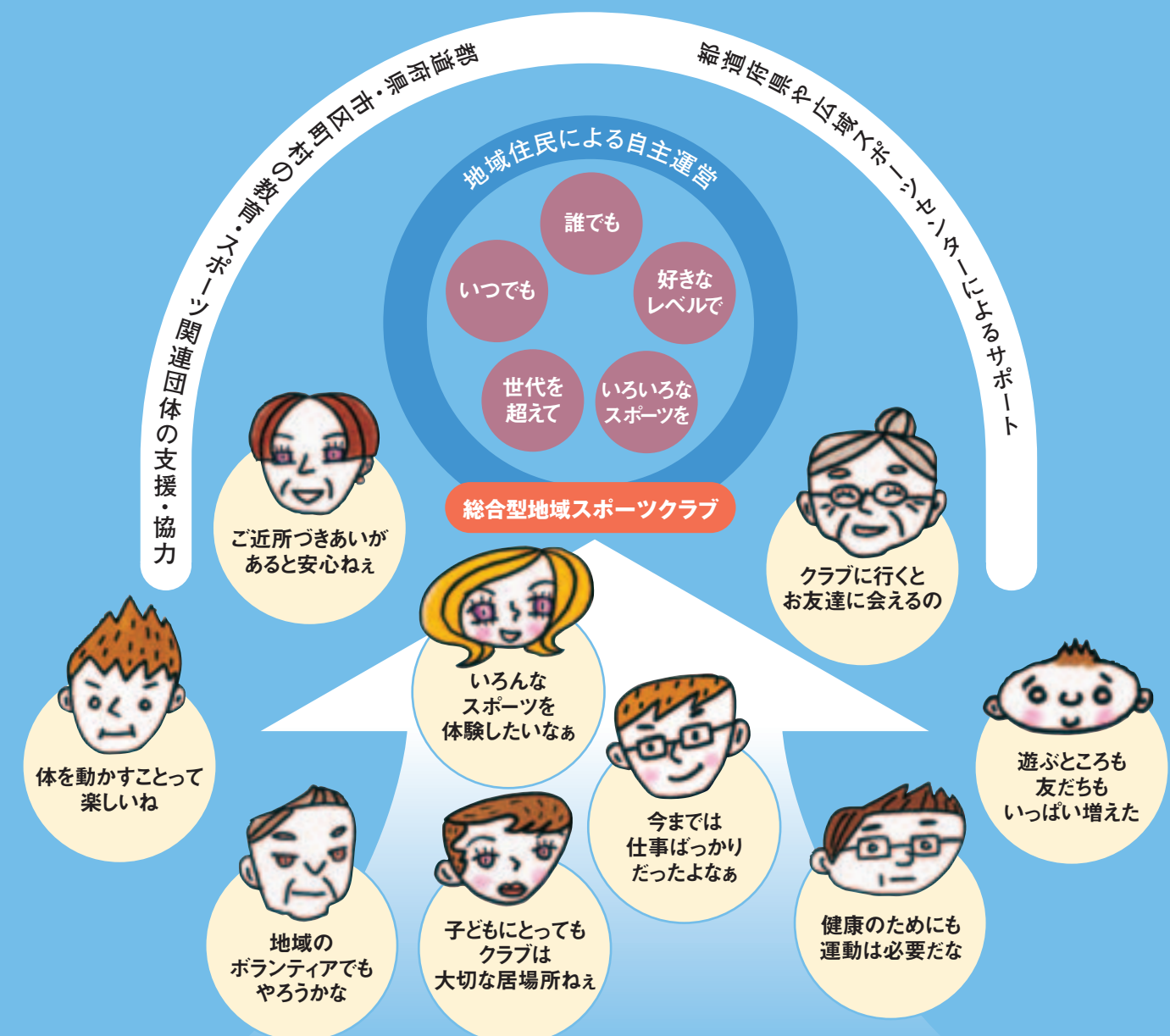
みんなで創る!
みんなで楽しむ!
それが「まちのコミュニティ」

「総合型地域スポーツクラブ」です

住民が創り、地域で育てる総合型地域スポーツクラブ

「誰でも」「いつでも」「世代を超えて」「好きなレベルで」「いろいろなスポーツを」楽しめる地域のコミュニティとして、総合型地域スポーツクラブが全国各地で誕生しています。

運営は、地域住民のみなさんのアイデアを持ち寄って行われています。そのためクラブごとに特色があり、メンバー構成や実施される種目もさまざまです。一人一人が、いろいろな立場に関わり、支えていくクラブです。



総合型地域スポーツクラブで 私の世界が広がった!!



**元気な
子どもは
地域の宝物!**

子どもが健やかに成長するためには、小さい頃から体をよく動かして、体力をつけておく必要があります。クラブは、子どもたちに遊びやスポーツ活動ができる場を提供するとともに、仲間や指導者を通じて、コミュニケーション能力を養うなど青少年の健全育成の場でもあります。



**いろいろな
スポーツに
チャレンジ!**

クラブでは、さまざまな種目が実施されています(クラブによって異なります)。一つのクラブで、自分に合った(やりたい)種目を複数選び、参加したり、指導したりすることも魅力といえます。



**定年後の
生きがいを
ここで
見つけたよ!**

定年をきっかけに、第二の人生の「生きがい」を探す人はたくさんいます。クラブは、スポーツをする(習う)人だけの集まりではなく、スポーツを通して、多種多様な活動を体験しながら、自分に合ったものを探していくことができます。その一つとして、運営スタッフとして参加できるのも総合型地域スポーツクラブの特徴です。クラブはあなたの力を発揮する場でもあります。



**子育て
ママでも
楽しめる!**

小さなお子さんがある家庭では、お母さんは子育てにかかりきりで、自分の自由な時間を持っていないことがあります。クラブの中には、そういったお母さんにもスポーツを楽しんでもらえるように、託児室を設けているところやお子さんと一緒に運動ができるような教室を実施しているところもあります。



**スポーツする
指導する
サポートする**



さあ、クラブで あなたの力をどう活かす?

総合型地域スポーツクラブへの参加の仕方は、一つだけではありません。スポーツをする(習う)だけではなく、スポーツを指導する、運営をサポートするなど、あなたの力をあらゆる形で活かして地域のコミュニティをつくりましょう。



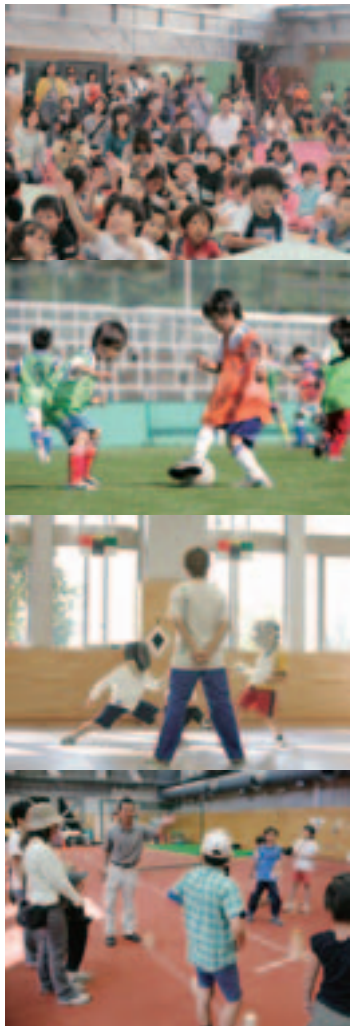
学生時代は、バレーボールの選手だったので、社会人になってからもときどき大会に参加していました。最近は、クラブの指導者として子どもたちにバレーボールを教えています。仕事のスケジュールと調整しながら、指導することは大変ですが、子どもたちの喜ぶ顔をみると、私のほうがエネルギーをもらっている感じがします。



定年を機会に、健康のためにクラブに参加したのが、きっかけです。でも、このクラブはスポーツをするだけではなく、運営スタッフを会員自らが行っていることを知り、今では、私も仕事で培った会計業務を手伝っています。クラブ運営のための大切な業務なので、大変ではありますがやりがいも感じています。



これまでは、スポーツ少年団で子どもたちの指導を続けていましたが、地域でさらにスポーツの輪を広げようと総合型クラブを創ることになりました。クラブは、多種目、多世代、多志向ということなので、私自身も指導者として関わるだけでなく、未経験のスポーツに参加しています。他の種目を経験することで新しい発見もあり、子どもたちの指導にも役に立っています。



「総合型地域スポーツクラブ」に関する情報は、
こちらでご覧になれます。

クラブづくりの情報満載!

クラブの悩みも解消!

SCステーション

<http://www.japan-sports.or.jp/local/>

お問い合わせ先